

令和元年度 安芸高田市の「仕事目標」

令和元年度に取り組んだ「仕事目標」について、目標達成状況（成果）を次のとおり公表します。

担当部署名		事務事業名	事業概要・目標	目標達成状況（成果）
総務部	情報管理課	ICT利活用事業	<ul style="list-style-type: none"> ■ 災害情報をお太助フォンで見られるよう整備する ■ ICTを活用した高齢者見守りシステムの実証実験を実施する ■ オープンデータ※を公開する <p>※自治体が保有する公共データが、市民や企業等に利活用されやすいように機械判読に適した形で、二次利用可能なルールの下で公開されること、またそのように公開されたデータ</p>	<ul style="list-style-type: none"> ■ お太助フォンでの市ホームページ閲覧サービスを開始した（令和元年10月） [閲覧数：23,994回（令和2年3月）] ■ 高齢者見守りシステムを検証し、関係者にアンケートを実施、実証実験を終了した ■ オープンデータを整備した（令和2年4月公開開始）
	危機管理課	避難行動促進事業	<ul style="list-style-type: none"> ■ 自主防災組織の育成支援に取り組み、活動カバー率95%を目指す ■ WEB版ハザードマップを公開する ■ 災害が起きたとき確実に避難できるよう、市全体で避難訓練を実施する 	<ul style="list-style-type: none"> ■ 甲田町の12区振興会で自主防災組織が結成された [活動カバー率：92.1%] ■ WEB版ハザードマップをホームページで公開した ■ 外国人避難対応訓練を実施した[参加者：50人] ■ 避難訓練計画を立案したが、日程や会場等、再検討が必要となったため、実施できなかった
企画振興部	財政課	行政改革推進事業	<ul style="list-style-type: none"> ■ 第4次行政改革大綱と実施計画を策定する 	<ul style="list-style-type: none"> ■ 行政改革推進懇話会を開催し、第4次行政改革大綱を策定した（令和2年1月） ■ 平成30年度実施計画実績、令和元年度改訂版を策定し、実施状況を確認した
	政策企画課	生活交通確保対策事業	<ul style="list-style-type: none"> ■ JR、路線バス、お太助ワゴン等の利便性の向上を目指す ■ 旧三江線鉄道資産の活用を検討する ■ 芸備線全線開通イベントを開催する 	<ul style="list-style-type: none"> ■ 災害の影響でJR芸備線の利用者が減少した ■ 学識経験者や地元代表、一般公募の委員等で旧三江線鉄道資産の活用検討委員会を組織し、委員会を4回開催した ■ 市内3駅（向原・吉田口・甲立）で運行再開イベントを開催した（令和元年10月23日）

担当部署名		事務事業名	事業概要・目標	目標達成状況（成果）
企画振興部	地方創生推進課	新社会人つながるプロジェクト事業	<ul style="list-style-type: none"> ■市内事業所等に就職した新社会人の歓迎式等を開催し、業種を超えた繋がりをつくる 	<ul style="list-style-type: none"> ■新社会人歓迎式を行い、職種を超えたつながりや仲間を作る場として、式典後に交流会を開催した (令和元年5月22日) [14事業所から49人参加] ■仕事を行う上でのコミュニケーションの必要性を学ぶ研修会を開催した (令和元年11月8日) [参加者：40人] (令和2年 2月7日) [参加者：38人]
		ふるさと納税推進事業	<ul style="list-style-type: none"> ■寄附額前年比25%増(8,600万円)を目指す ■ふるさと納税制度を活用し、寄附者に本市の魅力が最大限伝わるように返礼品を工夫する 	<ul style="list-style-type: none"> ■令和元年度寄附額 2億4,587万円 ■お米の複数か月発送や鶏肉の種類追加など、返礼品を工夫した
市民部	総合窓口課	マイナンバーカードの適正交付	<ul style="list-style-type: none"> ■マイナンバーカード交付率16%を目指す 	<ul style="list-style-type: none"> ■マイナンバーカード交付率 16.25% (令和2年3月) ■マイナンバーカード交付臨時窓口を開設した (2回開設 計6日) ■各種イベント、警察署、消防署、ふれあいサロンで申請サポートを実施した
	人権多文化共生推進課	多文化共生推進事業 (市民総ガイド構想)	<p>【多言語翻訳ツールの導入】</p> <ul style="list-style-type: none"> ■「市民総ガイド構想」実現のため、多言語翻訳ツール(タブレット端末等)を導入し、市役所窓口をはじめ、多言語でのコミュニケーションを促進する <p>【外国人材活用支援】</p> <ul style="list-style-type: none"> ■人員不足に困っている事業所で外国人材をスムーズに受け入れられる環境をつくる 	<ul style="list-style-type: none"> ■無料翻訳アプリ搭載のタブレット端末を30台購入した ■市役所、高齢者大学を対象に外国人とのコミュニケーション講習会「やさしい日本語と翻訳ツール」を開催した ■アンケート結果から、コミュニケーションの促進が図られるなど一定の成果があった ■元「少年自然の家」を改修し、寮や日本語学習支援機能がある多文化共生推進拠点施設を整備した ■令和2年4月から安芸高田市国際交流協会を上記施設の指定管理者とし、外国人材や事業所の要望に対応できる体制を構築した
	環境生活課	結婚相談事業 (婚活サポート事業)	<ul style="list-style-type: none"> ■結婚による定住人口の増加を目的とした、未婚の男女の出会いの場となるイベントを開催する ■未婚の男女の関心を高めるため、ホームページ等で広報を行うことで婚活サポート登録者を増やし、成婚7組を目指す 	<ul style="list-style-type: none"> ■成婚 8組 (平成21年度から累計56組) ■婚活イベント 2回開催 ■結婚コーディネーター 19人 (令和元年度当初から5人増)

担当部署名		事務事業名	事業概要・目標	目標達成状況（成果）
市民部	環境生活課	環境政策事業 （ごみ減量化対策事業）	<ul style="list-style-type: none"> ■きれいセンターへのごみの持込量を減らすため、効果的な集団資源回収やリサイクル活動の定着に向けた支援を行い、資源回収量900tを目指す ■市内の事業所等で、使用済み紙おむつ処理機の実証実験を実施する ■市内小中学校児童生徒に環境リサイクル講座を行い、子どもたちや学校、家庭にリサイクルの取り組みを波及させる 	<ul style="list-style-type: none"> ■資源物回収量 779 t（令和元年度） 目標達成率 87% ■紙おむつ処理機の実証実験を16回を行い、処理した1305.8kgのうちリサイクル可能な生成物が460.5kgあった ■市内6小学校4年生にごみの分別疑似体験等の環境リサイクル講座を実施し、受講者にペットボトル・プラスチック回収指定袋を配布して分別を動機付けた
	子育て支援課	24時間保育 子育て支援の充実	<ul style="list-style-type: none"> ■子育て世帯を経済的、精神的に支援できる環境を整え、定住の促進と出生率の向上を図る ■幼児教育無償化が本市へ及ぼす影響を調査、分析し、子育て支援施策を検討する ■令和2年度から令和6年度まで5年間の子育て支援事業の基本計画となる「第2期安芸高田市子ども・子育て支援事業計画」を策定する 	<ul style="list-style-type: none"> ■美土里町と高宮町の公立保育所3か所を認定こども園に移行し「一時預かり」などの地域支援を充実した（平成31年4月） ■甲田いづみこども園に「病児保育室」を併設した（平成31年4月） ■保育所等を利用せず、在宅育児をしている家庭に「在宅育児世帯支援事業給付金」を支給した ■市独自に保育所、幼稚園の給食費の無償化を実施した ■スマートフォンへの子育て支援情報発信「子育てアプリあきたかた」を開始した（令和元年12月） ■今後5年間の子育て支援の基本計画「第2次安芸高田市子ども・子育て支援事業計画」を策定した（令和2年3月）
	健康長寿課	母子保健事業の充実 （少子化対策）	<ul style="list-style-type: none"> ■妊娠から子育てまで、切れ目のない継続的な支援を行う ■産婦健康診査の受診率100%、赤ちゃん訪問の実施率100%を目標とし、子どもを産み育てやすい環境を目指す 	<ul style="list-style-type: none"> ■妊娠の届出時にハイリスク妊婦を点数化し、リスクの高い妊婦を個別に支援（訪問・電話）した ■乳幼児健診や各種相談会、教室等を開催し、個別支援が必要な方へは他機関と連携し、継続的に支援を実施した ■産婦健康診査受診率 100% ■赤ちゃん訪問実施率 100%

担当部署名		事務事業名	事業概要・目標	目標達成状況（成果）
福祉保健部	健康長寿課	生活支援員制度構築事業	<ul style="list-style-type: none"> ■ 日々の見守りを通して高齢者の生活実態を把握し、「地域全体で高齢者を見守る体制」を市内全域に構築し、住み慣れた地域で安心して生活できる安芸高田市を目指す ■ 75歳以上高齢者の75%以上の実態把握を目指す 	<ul style="list-style-type: none"> ■ 20地域振興会、19単位振興会、行政区と生活支援員制度に関する協定を締結した ■ 地域連携会議を30地域で開催した ■ 75歳以上高齢者の実態把握 58.8%
産業振興部	農林水産課	災害復旧事業（農地災害復旧事業等）	<ul style="list-style-type: none"> ■ 平成30年7月豪雨で被災した農地、農業用施設、林道施設、山腹崩壊の早期復旧に取り組む 	<ul style="list-style-type: none"> ■ 被災箇所103件の実施設計を完了し、78件の工事を発注した ■ 工事完了済件数 44件（42.7%完了）
		森林環境整備事業	<ul style="list-style-type: none"> ■ 「新たな森林経営管理制度」を活用した森林整備に取り組む ■ 市内小中学校の子どもたちが山の大切さに関心を持てるよう、森林環境教育に取り組む 	<ul style="list-style-type: none"> ■ 美土里町本郷の一部をモデル地区として選定し、意向調査業務を実施した ■ 市内小学校9校と連携し、延べ224人の児童と森林環境体験授業等を実施した
	商工観光課	地域での仕事づくり	<ul style="list-style-type: none"> ■ 市内の雇用促進、働く場を充実させる ■ 企業1社以上、サテライトオフィス5社以上を誘致する ■ 5社以上の起業を支援する ■ 向原駅にコワーキングスペースを整備する 	<ul style="list-style-type: none"> ■ 複業人材支援として「複業で、ご縁むす部in広島・あきたかた」を実施し、市内15社へ人材を支援した ■ 企業1社・サテライトオフィス2社を誘致した ■ 4社の起業支援を実施した ■ 向原駅3階にコワーキングオフィスを整備した
		田んぼアート公園整備事業	<ul style="list-style-type: none"> ■ 令和2年春開業予定の道の駅周辺観光スポット「田んぼアート公園」の整備に向け、造成工事に着手する ■ 田植え、稲刈り体験イベントを開催し、観光客数の増加や地域活性化に取り組む 	<ul style="list-style-type: none"> ■ 敷地造成工事を完了した（令和2年3月） ■ 基本設計業者を公募型プロポーザルで決定した。関係者と協議を行い、令和2年度に基本設計を策定する ■ 令和2年度のイラストを決定した（令和2年3月）

担当部署名		事務事業名	事業概要・目標	目標達成状況（成果）
建設部	すぐやる課	災害復旧事業 （公共土木施設災害復旧事業）	■平成30年7月豪雨で被災した河川、道路、橋梁の早期復旧に取り組む	■被災箇所124件を発注し、令和元年度末までに103件完了した ■災害復旧事業は被災後3年間で完了する必要があるため、3年目の令和2年度、残り21件を早期に復旧する
	住宅政策課	住宅政策の充実 （空き家活用促進）	■空き家情報バンクへの新規登録50件以上を目指す ■利用希望者へ空き家情報を提供し、賃貸及び売買成約50件以上を目指す	■空き家情報バンク新規登録件数 56件（112%） ■契約成立件数 55件（110%） ※内38件が市外の方 ■空き家情報バンクを利用した移住定住者 38組95人
	建設課	東広島高田道路整備促進事業	■東広島高田道路の整備を進める ■トンネル工事の下流対策を行うとともに、発生土を有効利用できるよう、土地の取得と埋め立てを実施する	■トンネルの下流対策工事を完了した（令和2年3月） ■発生土有効利用のための土地の取得が一部を除き完了した
教育委員会	教育総務課	学校教育推進事業 （教育のICT利活用事業）	■市内小中学校へICT機器を整備する（中学校へ電子黒板21台、小中学校のパソコン教室へタブレット端末462台） ■タブレット端末へ市内統一した学習支援ソフトを導入する ■ICTを活用した効果的な授業を実践し、市内小中学校の児童生徒に県内トップレベルの学力の定着を目指す	■電子黒板を市内5中学校に21台整備した ※市内全小中学校の通常学級へ整備完了 ■タブレット型端末を476台整備した ※市内全小中学校のパソコン教室へ整備完了 ■ICT教育推進協議会で学習支援ソフトの選定を実施し、授業支援ソフト、学習ドリルソフトの導入を決定した（令和2年度運用開始）
	学校統合推進室	学校規模適正化推進事業	■令和2年4月の「高宮小学校」開校に向けて、地域や保護者との協議を進め、開校までに必要な改修工事を実施する	■高宮小学校が開校したことで、市内13の小学校を8校に再編、小学校の規模適正化事業は一定の整理をした ■高宮小学校の校舎や体育館、グラウンドの遊具など、統合に必要な工事を完了した

担当部署名		事務事業名	事業概要・目標	目標達成状況（成果）
教育委員会	学校教育課 生涯学習課	学校教育推進事業 (学力向上推進事業)	<p>【基礎学力の定着と学習意欲の向上】</p> <ul style="list-style-type: none"> ■安芸高田市総合学力調査で全国平均以上の児童生徒の割合85%を目指す ■学習補助員制度による非常勤職員を配置し市内小中学校児童生徒の学習を支援する ■「安芸高田市学力向上戦略」第2次戦略を策定する <p>【外国語（英語）教育の充実と強化】</p> <ul style="list-style-type: none"> ■学校教育推進アドバイザーや外国語指導助手（ALT）を配置し、外国語教育を充実、強化する ■「外国語活動が楽しみ」「もっと英語を勉強したい」と思う小学生90%、中学校3年生の英語検定3級以上の取得率45%を目指す <p>【地域未来塾】</p> <ul style="list-style-type: none"> ■参加した児童の家庭学習習慣の定着を目指す 	<p>【基礎学力の定着と学習意欲の向上】</p> <ul style="list-style-type: none"> ■安芸高田市総合学力調査の結果、全国平均以上の児童生徒の割合は58.5%となった ■学校の実態に対応し、学習補助員制度による非常勤職員を15人配置した ■「安芸高田市学力向上戦略」第2次戦略を作成した（令和2年3月） <p>【外国語（英語）教育の充実と強化】</p> <ul style="list-style-type: none"> ■学校教育推進アドバイザーを学校に派遣し、授業改善についての指導・助言を行った ■外国語指導助手（ALT）を幼稚園、小中学校に4人配置した <p>【地域未来塾】</p> <ul style="list-style-type: none"> ■市内小学校9校の5・6年生を対象に、地域未来塾を開講し、学校からの宿題、ドリル、問題集などを持ち寄り、自主学習の場を提供した
	学校教育課	コミュニティ・スクール (学校運営協議会) 推進 事業	<ul style="list-style-type: none"> ■コミュニティ・スクール（学校運営協議会）※を令和2年度の全市展開に向け準備する ■令和元年度に導入した八千代地区のコミュニティ・スクールの軌道に乗せる <p>※学校と保護者や地域のみなさんがともに知恵を出し合い、学校運営に意見を反映させることで、一緒に協働しながら子どもたちの豊かな成長を支え「地域とともにある学校づくり」を進める仕組み</p>	<p>【令和2年度全市展開に向けての準備】</p> <ul style="list-style-type: none"> ■学校、PTA役員、地域振興会会長、民生児童委員などへ説明し、リーフレットや広報紙で制度の周知を図った <p>【八千代地区のコミュニティ・スクール】</p> <ul style="list-style-type: none"> ■学校運営協議会を立ち上げ、学校の経営方針の承認を得るなど、協議会を5回開催した

道の駅整備事業【企画振興部・産業振興部・建設部】				
担当部署名		事務事業名	事業概要・目標	目標達成状況（成果）
企画振興部	政策企画課	運営体制の確立	<ul style="list-style-type: none"> ■ 駅長の選任など運営体制を整える 	<ul style="list-style-type: none"> ■ 道の駅の運営会社「株式会社道の駅あきたかた」を設立し、開業に向け準備を進めた（平成31年4月1日） ■ 道の駅の名称を市内外に公募した（令和元年6月3日～28日） ■ 名称は、578件の応募の中から「道の駅三矢の里あきたかた」に決定した（令和元年7月23日） ■ 駅長を決定し、令和2年4月14日に竣工式を行うこととした
	地域営農課	農業振興	<ul style="list-style-type: none"> ■ 産直市の販売計画に基づいた施設を整備する ■ 生産拡大の推進（野菜、果樹、加工品）、県内JAと連携した安定供給を図り、農業振興部門の生産販売計画を達成する 	<ul style="list-style-type: none"> ■ JA広島北部と協力して、道の駅産直棟「ベジパーク安芸高田」を整備した ■ 施設整備期間の販路確保のため仮店舗を整備し、JA広島北部が店舗を運営した ■ 生産拡大を推進するため、アグリセミナーを32回開催した
産業振興部	商工観光課	観光振興	<ul style="list-style-type: none"> ■ 観光資源や特産品等の魅力発信拠点となる情報発信棟を整備する 	<ul style="list-style-type: none"> ■ 市の観光資源をPRする観光プロモーション映像を制作した（令和2年3月） ■ 観光情報や各種イベント情報を発信するためのデジタルサイネージの設置やフリーWi-Fiを整備した（令和2年3月） ■ 道の駅を基軸とした周遊を促進するためのスタンプラリー等に着手した
建設部	建設課	施設整備	<ul style="list-style-type: none"> ■ 地域振興施設、産直市施設、関連施設、道路休憩施設、トイレ施設を国土交通省と連携して整備する 	<ul style="list-style-type: none"> ■ 市整備施設建築工事（地域振興施設、産直市施設、道路休憩施設）を完了した ■ 国整備施設工事（トイレ、関連施設）を完了した